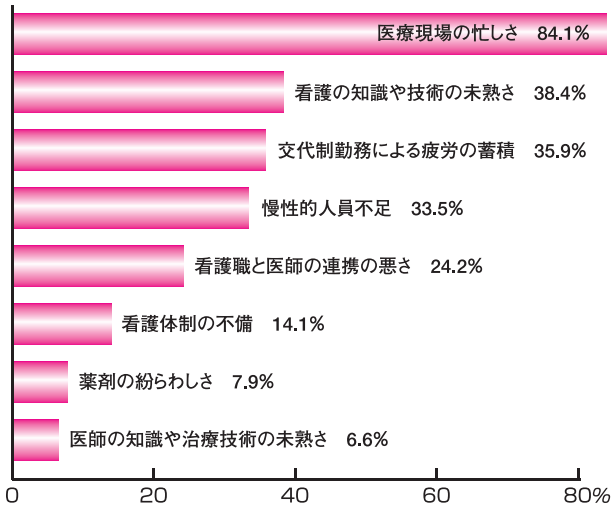


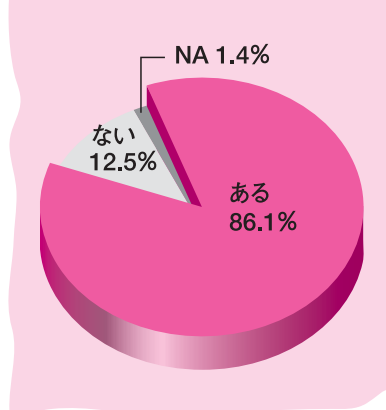
# 聞いてください！看護現場の大変な実態を

## 医療事故が続発している原因



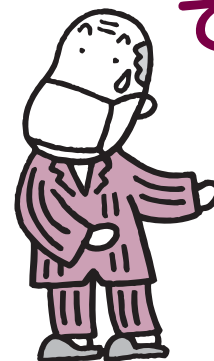
図表はすべて2005年「看護職員の労働実態調査」より

## この3年間のミスやニアミス 86.1%

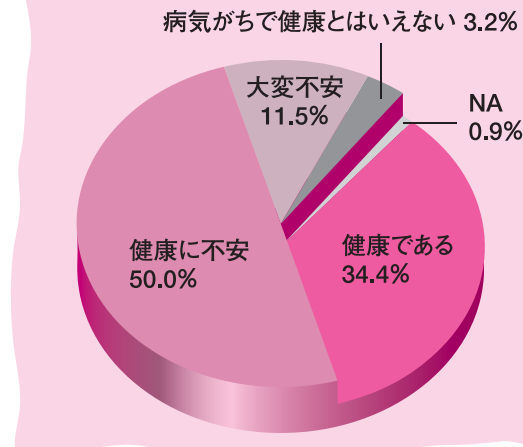


## 患者のいのちも脅かされて

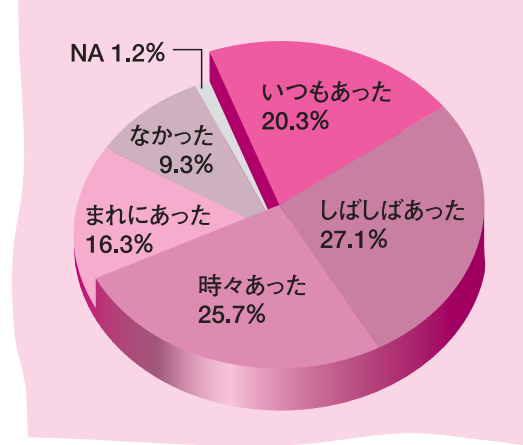
人手不足と超過密労働の下で、患者さんのいのちと安全も脅かされています。看護師の大幅増員は切実な課題です。



## 健康不安 64.7%



## 仕事をやめたいと思う 73.1%



## 疲れ果て退職者が続出……

看護師はいま、仕事に追われて疲れ果て、十分な看護もできないシレンマで、燃え尽きていつています。退職者が続出し、看護師不足が深刻化しています。



## これが看護師たちの思いです

- ◎業務に追われ、業務をこなしていくことだけで精一杯の毎日です。しないといけないことがドンドン増え、日々、強い緊張感と恐怖とプレッシャーで、身も心もボロボロです。ふと鏡を見ると、やつれた自分がいて、何のために看護師になったのかと、考えさせられます。自分の看護観とは全くかけ離れています。ただ、今は、自分のなりたかった看護師の夢にすがって、ひたすら頑張る日々です。
- ◎1分1秒を争うような忙しさが朝8時からずっと続き、夜は9時？10時まで残業。準夜勤務では朝5時過ぎとか、深夜勤務で昼休みの時間まで残業など。1人増えると、仕事はずいぶん楽になったと実感できるのに、今は3人も4人も5人も6人も不足していると実感します。

安全でゆきとどいた医療が願い

医労連

全大教

自治労連